



平成23年8月期 決算説明会

平成23年10月13日



[1] 平成23年8月期 決算概要

平成23年8月期－事業活動	3	キャッシュ・フロー計算書(連結)	6
決算ハイライト(連結)	4	設備投資	7
貸借対照表(連結)	5	事業別売上高・営業利益	8

[2] 平成23年8月期 取り組み

カラオケルーム運営事業[1]売上高・利益・客数・客単価	10	会員システム	12
カラオケルーム運営事業[2]店舗数	11		

[3] 平成24年8月期 業績見通しと今後の展開

平成24年8月期の業績見通し(連結)	14	「カラ鉄」のブランド化 & コアファン層の囲い込み	17
株主還元(配当金・EPS)	15	海外展開	18
出店計画	16	中期展望	19

参考資料

会社概要(平成23年8月末現在)	22	カラオケ市場規模	24
会員システムの概要	23	アジアでの日本のコンテンツの受容性	25



[1] 平成23年8月期 決算概要

平成22年10月	<ul style="list-style-type: none">● (株)アイディアラボを子会社化(100%)● 「カラオケの鉄人モバイル」携帯主要3キャリアでCP事業を展開開始
平成22年11月	<ul style="list-style-type: none">● 海外(台湾)に現地法人・鐵人化計畫股份有限公司を設立● からふね屋珈琲1店舗建て替えグランドオープン(熊野店)
平成22年12月	<ul style="list-style-type: none">● カラオケ5店舗を出店 (渋谷センター街店、高田馬場店、学芸大学店、二俣川店、新宿歌舞伎町一番街店)● カラオケ1店舗を譲渡(土浦店)
平成23年1月	<ul style="list-style-type: none">● カラオケ1店舗を出店(新宿大ガード店)● 台湾にて日式レストラン4店舗(台北市)を買収
平成23年3月	<ul style="list-style-type: none">● カラオケ2店舗を出店(池袋東口店、船橋店)
平成23年6月	<ul style="list-style-type: none">● 台湾にて日式レストラン1店舗(台中市)を出店
平成23年7月	<ul style="list-style-type: none">● カラオケ1店舗を出店(五反田店)● 会員システム会員数が100万人を突破!

決算ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	22/8月期	23/8月期 （計画）	23/8月期 （実績）	前年同期比 増減率	計画比 増減率
売上高	7,312	8,197	8,363	14.4%	2.0%
営業利益	445	456	447	0.4%	▲2.0%
経常利益	385	408	470	22.0%	15.1%
当期純利益	146	128	110	▲24.4%	▲13.8%
EPS（円）	4,635.23	4,100.78	3,533.27	—	—

※計画値は、平成22年10月5日開示

- 前期出店の新店が貢献し、業績は概ね予算通りに推移
- 東日本大震災の影響はあったものの、効率的な店舗オペレーションや販管費の抑制、CP事業の貢献により、通期業績をカバー

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	22/8月期	23/8月期	増減額
流動資産	2,331	2,723	391
現金及び預金	1,899	1,916	16
受取手形及び売掛金	78	186	107
たな卸資産	94	105	10
その他	258	515	256
固定資産	4,557	6,035	1,477
有形固定資産	2,767	3,630	862
無形固定資産	345	374	29
投資その他資産	1,444	2,029	585
資産合計	6,889	8,758	1,868
流動負債	2,599	3,331	731
短期・1年以内返済等	1,803	2,117	314
買掛金・未払費用・未払金	532	750	217
その他	263	462	199
固定負債	2,509	3,590	1,081
社債・長期借入金	2,378	3,152	774
その他	131	437	306
負債合計	5,108	6,921	1,813
純資産	1,780	1,836	55
負債純資産合計	6,889	8,758	1,868

資 産

- 新店設備等の増加
1,477百万円
- 未収入金の増加
174百万円
- 受取手形及び売掛金の増加
107百万円

負 債

- 長期・短期借入金の増加
1,329百万円
- 未払費用の増加
156百万円
- リース債務の増加
148百万円

純 資 産

- 利益剰余金の増加
55百万円

キャッシュ・フロー計算書（連結）

TETSUJIN

（単位：百万円）

	22/8月期	23/8月期	増減額
1 営業キャッシュ・フロー	736	924	187
2 投資キャッシュ・フロー	▲788	▲1,897	▲1,108
フリー・キャッシュ・フロー (1+2)	▲52	▲973	▲921
3 財務キャッシュ・フロー	387	960	573
現金及び 現金同等物の期末残高	1,851	1,838	▲13

[営業 C F]

収入の主な内訳

- 税金等調整前当期純利益 283百万円
- 減価償却費 448百万円
- 収用補償金の受取額 109百万円

支出の主な内訳

- 法人税等の支払 214百万円

[投資 C F]

新規出店等に伴う支出

- 有形固定資産 1,175百万円
- 店舗入居保証金 418百万円

[財務 C F]

収入の主な内訳

- 長期借入 3,246百万円

支出の主な内訳

- 借入金返済・社債償還 2,175百万円

- 設備投資額の主な内訳

平成23年8月期(実績) 1,297百万円

● カラオケ新店9店舗	817百万円
● カラオケリニューアル6店舗	
● まんが新店1店舗	
● 入居保証金(含、長期前払費用)	390百万円
● 子会社からふね屋珈琲・リニューアル1店舗	89百万円

※上記の他、子会社システムプランベネックスの不動産取得(恵比寿) 土地406百万円、建物6百万円

事業別売上高・営業利益

※売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。

(単位:百万円)

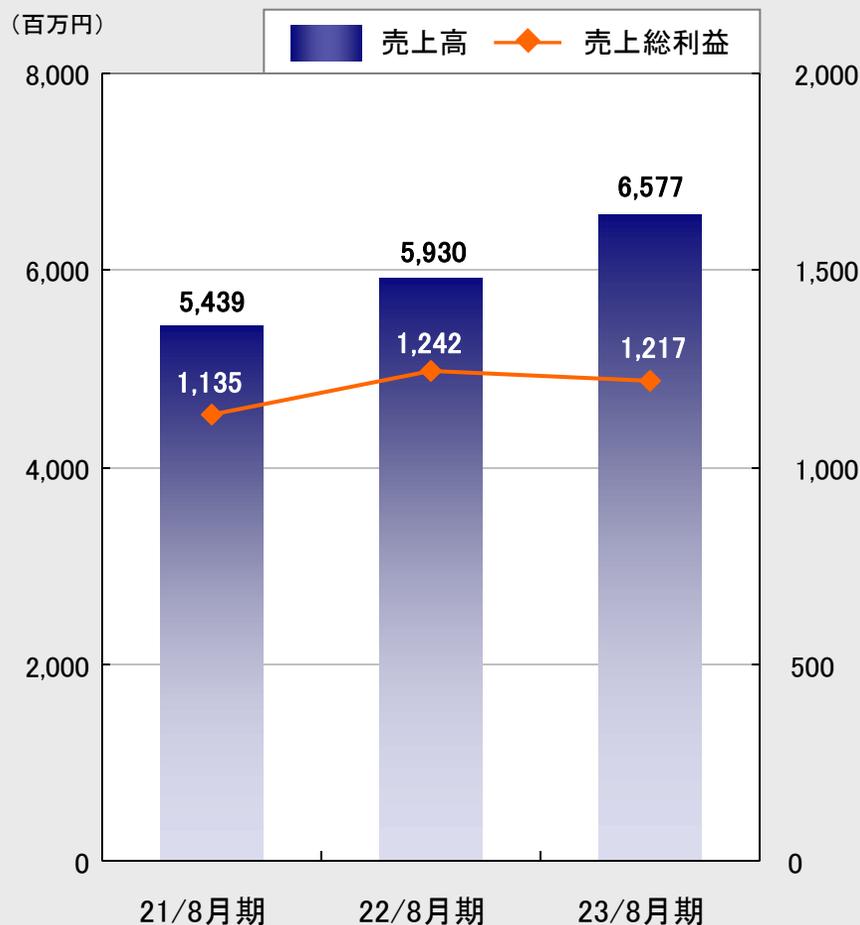
		22/8月期	23/8月期 (実績)	前年同期比 増減率
カラオケルーム運営	売上高	5,930	6,577	10.9%
	営業利益	1,034	942	▲8.9%
フルサービス型珈琲ショップ運営	売上高	664	684	3.0%
	営業利益	28	30	9.6%
その他	売上高	1,024	1,474	44.0%
	営業利益	▲29	26	—

- カラオケルーム運営・・・ 期初計画以上の9店舗を出店。既存店数店舗のリニューアルを実施。
- フルサービス型珈琲ショップ運営・・・ 業績は予定通りに推移。熊野店建て替えによるイニシャルコストが利益に影響。
- その他・・・ ビリヤードで不採算店2店舗(西葛西店、吉祥寺店)を閉店。
CP事業の早期黒字化により、売上高・利益ともに実績押し上げ。



[2] 平成23年8月期 取り組み

店舗売上高・売上総利益の推移



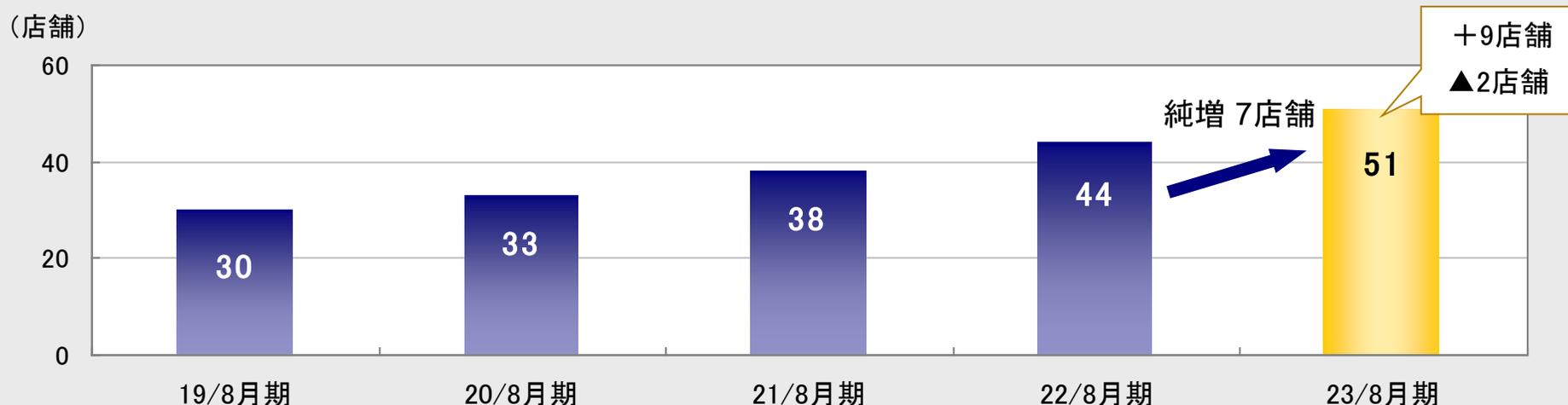
客数・客単価(全店・既存店)

※客単価は税込

		23/8月期	前年同期比 増減率
来店客数	全店	3,613 千人	+8.8%
	既存店	2,714 千人	▲9.1%
客単価	全店	1,904 円	+2.2%
	既存店	1,896 円	+1.3%

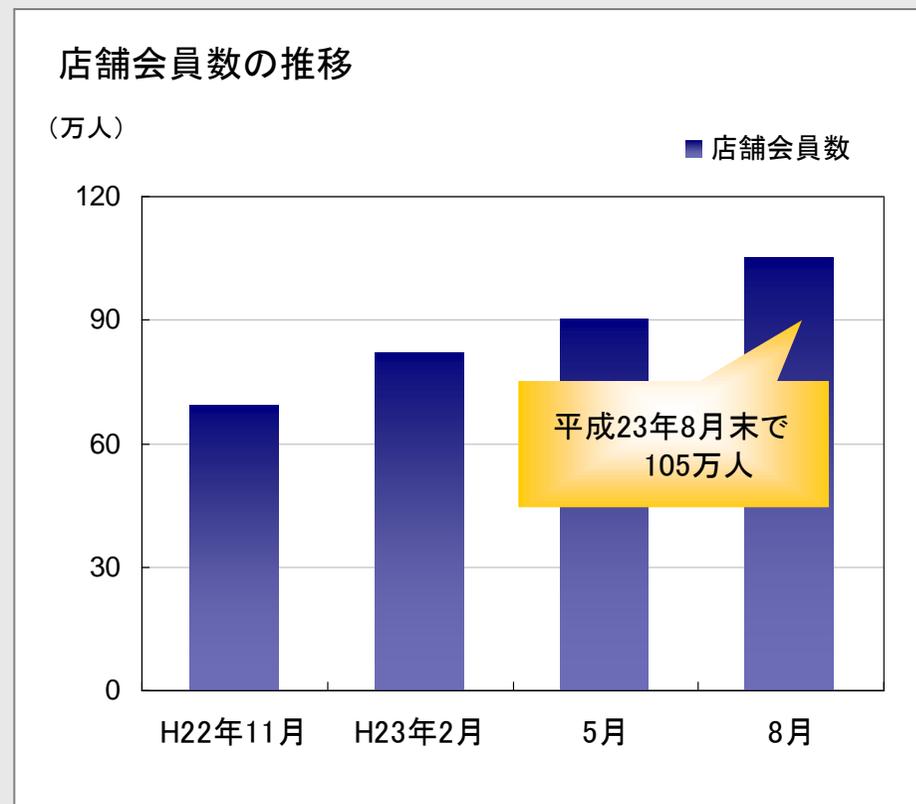
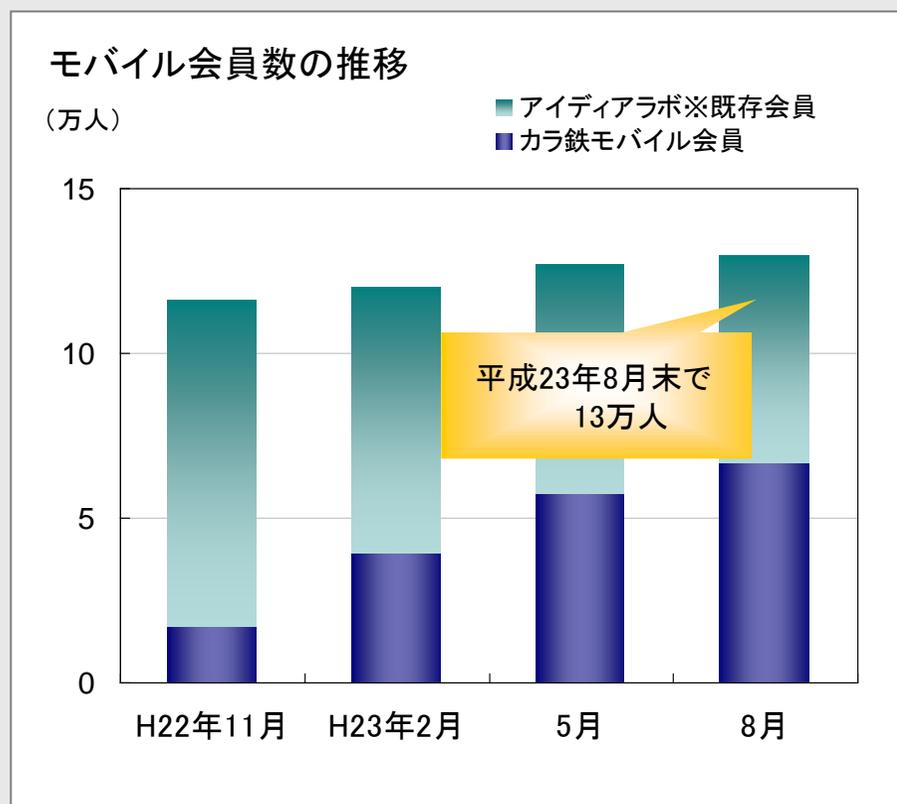
- 東日本大震災の影響により、本来繁忙期である3月、4月の歓送迎会等の需要が激減し、消費者マインドが低下
- 深夜帯は落ち込みがみられ、客数は早番帯が上昇
- マーケットに対して抑えた供給(当社ターゲットである2割のコアファン層に合わせた供給)を行い、安定した収益を確保

- 期初計画以上の9店舗（JRを中心とした駅前型中型店）を出店
- 複数店舗をリニューアルするなど、営業基盤の拡大に努めた



- ◆ 出店 9店舗 上期（渋谷センター街店、高田馬場店、学芸大学店、二俣川店、新宿歌舞伎町一番街店、新宿大ガード店）
下期（池袋東口店、船橋店、五反田店）
- ◆ 改装 6店舗（蒲田店、桜木町店、溝の口店、大宮店、大泉学園店、新宿歌舞伎町店）
- ◆ 閉店 2店舗（土浦店、新小岩店）

- モバイル公式サイト「カラオケの鉄人モバイル」は順調に推移（平成23年8月末：13万人超）
- 店舗会員数も100万人を超え、前期63万人から飛躍的に増加（平成23年8月末：105万人）



※M&Aにより子会社となったアイディアラボは、平成23年3月1日付で当社に吸収合併されました。



[3] 平成24年8月期 業績見通しと今後の展開

(単位:百万円)

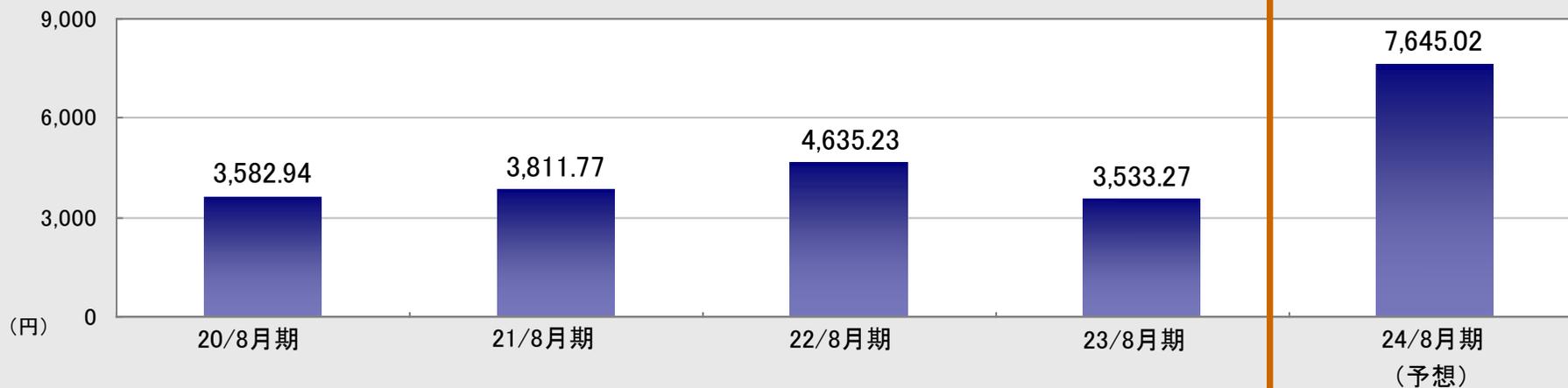
	23/8月期 (実績)	24/8月期 (予想)	増減率
売上高	8,363	9,605	14.8%
営業利益	447	597	33.6%
経常利益	470	501	6.7%
当期純利益	110	248	125.3%
EPS	3,533.27	7,645.02	—

- カラオケ新規出店は、11店舗を計画(10月に秋葉原へ出店予定のカフェを含む)
- 台湾子会社は、連結対象外

配当金の推移

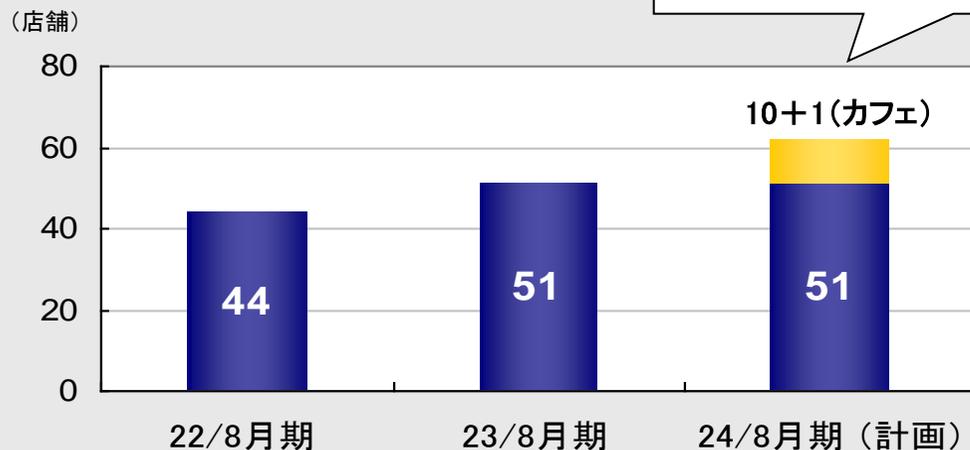


EPS（一株当たり当期純利益）の推移



カラオケ出店計画

23/8月期並みの
11店舗を計画



本八幡南口駅前店(平成23年9月オープン)

出店戦略

- カラオケは引き続き、首都圏を中心とした駅前型中型店(20ルーム前後)で11店舗(うち1店舗はカフェ)、2ヶタ出店を目指す。
すでに本八幡南口駅前店を出店、他2店舗の出店を決定済み。
- 「GOOD SMILE cafe × カラオケの鉄人」コラボカフェ 秋葉原にオープン予定
- 海外は1店舗(コンテンツカフェ)を予定

(株)ドワンゴ、(有)グッドスマイルカンパニーとの関係強化

(第三者割当による自己株式の処分:平成23年9月13日付開示)

日本のコンテンツカルチャーの多くのファン層を顧客とする2社と関係強化を図り、今後の国内・海外への発展を目指す。

- 秋葉原に「GOOD SMILE cafe × カラオケの鉄人」のコラボカフェをオープン(平成23年10月28日予定)
- バーチャルとリアルとの融合



グッドスマイルカンパニー



ブランド化

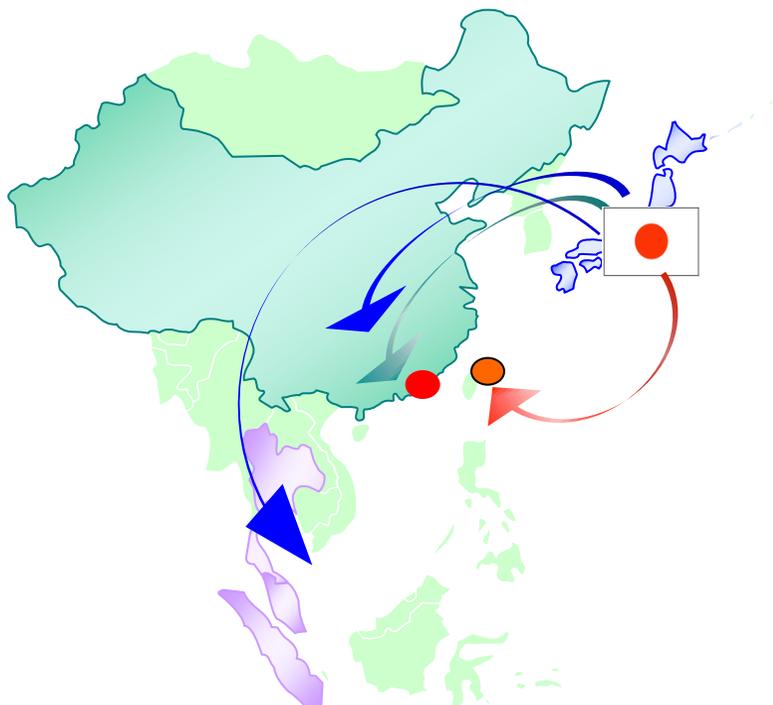
コミック・アニメファン層の拡大

- 「ニコニコ動画」で配信されているオリジナル映像を当社カラオケ店舗にて配信
- 双方のユーザー層拡大



ニコニコ動画(ドワンゴ)

アジア圏を事業領域と捉え、新たなドメインの展開を図る

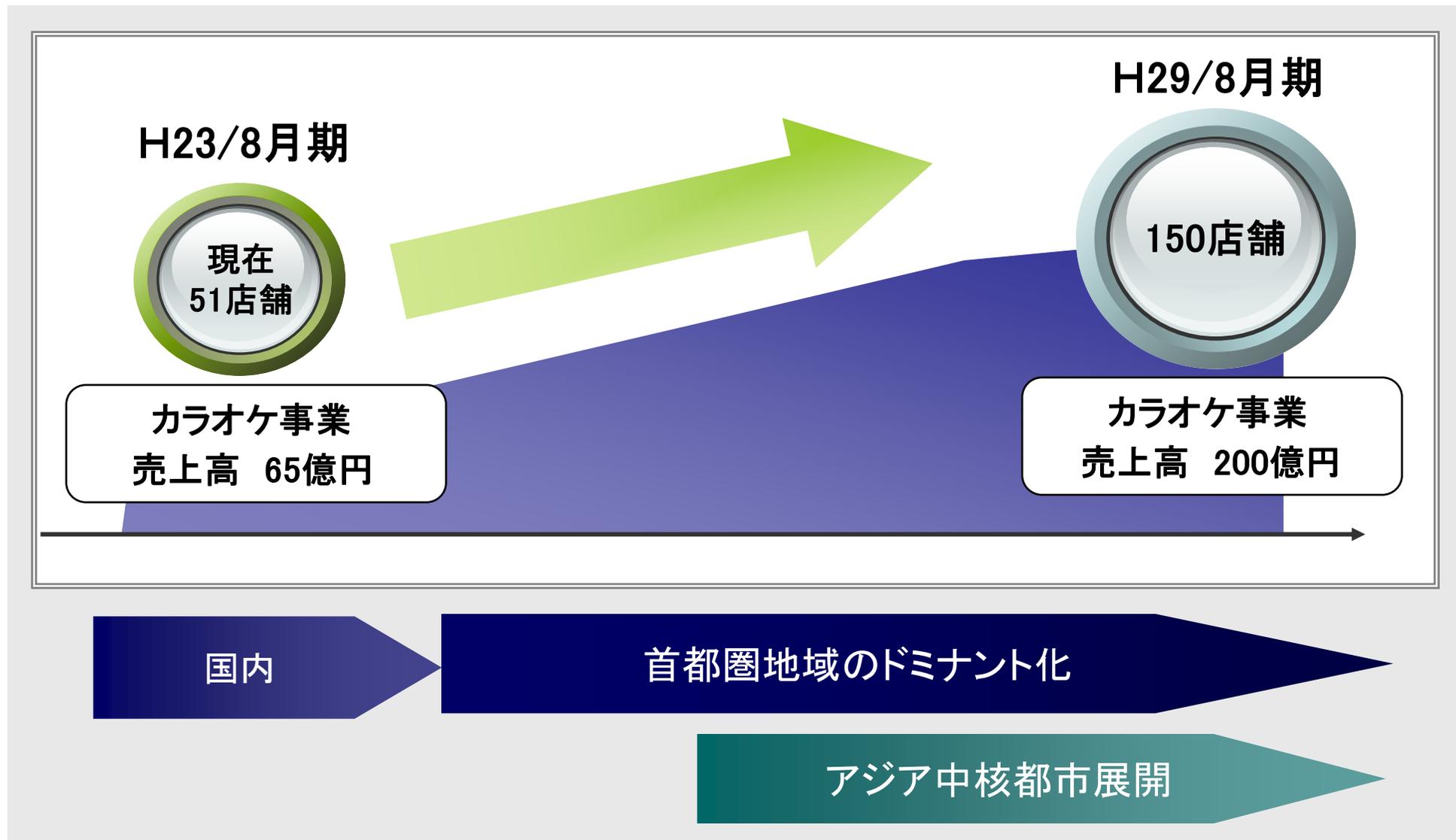


平成22年11月	海外(台湾)に現地法人 鐵人化計畫股份有限公司を設立 (資本金NT \$ 3,000,000-)
平成23年1月	日式レストラン4店舗(台北市)を買収
平成23年6月	日式レストラン1店舗(台中市)を出店

【今後の展開】

- コンテンツカフェ1店舗を出店予定
- 他、2業態の開発を検討

どの業態にビジネスチャンスがあるかを探るため、カフェを含めた
様々なタイプの店舗を実験的に展開



【注意事項】

本資料で用いられている業績予想、ならびに将来予測はいずれも当社の事業に関連する業界動向の見通しなど、平成23年9月時点で入手可能な情報をもとにした当社の予想を前提としています。これらは市況、競争状況、新製品や新サービスの導入、およびその成否など多くの不確実な要因の影響を受けることがあります。よって、実際の業績は本資料および決算説明で用いる予想数字とは異なる場合があることを、ご了解いただきますようお願い申し上げます。

株式会社 鉄人化計画®

常務取締役 管理本部長 管理本部
浦野 敏男 長田 由伊

TEL 03-5773-9184 FAX 03-5773-9160

E-mail web-ir@tetsujin.ne.jp



参 考 资 料

会社概要（平成23年8月末現在）

◆ 社名	株式会社 鉄人化計画																					
◆ 設立	平成11年12月14日																					
◆ 本社所在地	東京都目黒区中目黒二丁目6番20号																					
◆ 資本金	7億32百万円（発行済株式数：33,068株）																					
◆ 事業内容	「カラオケの鉄人」を中心としたアミューズメント施設の運営																					
◆ 役員	代表取締役	日野 洋一	常勤監査役	緑河 久彰																		
	常務取締役	浦野 敏男	監査役	和田 吉弘																		
	常務取締役	星川 正和	監査役	細野 康弘																		
	取締役	新槇 武次	監査役	金澤 一公																		
◆ 従業員数	連結 167名 個別 147名（※パートアルバイトは含まれておりません。）																					
◆ 株主構成	【株式等の状況】		【株式の所有者分布状況】																			
	<ul style="list-style-type: none"> ・発行する株式の総数・・・118,560株 ・発行済株式総数・・・33,068株 		 <table border="1"> <tr> <td>自己名義株式</td> <td>1,810株</td> <td>5.47%</td> </tr> <tr> <td>外国人</td> <td>126株</td> <td>0.38%</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引業者</td> <td>103株</td> <td>0.31%</td> </tr> <tr> <td>金融機関</td> <td>1,200株</td> <td>3.63%</td> </tr> <tr> <td>事業法人、その他法人</td> <td>12,727株</td> <td>38.49%</td> </tr> <tr> <td>個人・その他</td> <td>17,102株</td> <td>51.72%</td> </tr> </table>		自己名義株式	1,810株	5.47%	外国人	126株	0.38%	金融商品取引業者	103株	0.31%	金融機関	1,200株	3.63%	事業法人、その他法人	12,727株	38.49%	個人・その他	17,102株	51.72%
自己名義株式	1,810株	5.47%																				
外国人	126株	0.38%																				
金融商品取引業者	103株	0.31%																				
金融機関	1,200株	3.63%																				
事業法人、その他法人	12,727株	38.49%																				
個人・その他	17,102株	51.72%																				

「カラ鉄NAVI」



①会員登録サービスで専用画面を表示

入室と同時に来店客の持ち歌を端末に表示
(リクエストの手間を省く)

②「マイ歌本」

好きな歌を200曲まで登録。歌った履歴も閲覧可能

③「ポイント制度」

採点結果がそのまま鉄ポイントに！
貯めた当日のお会計から値引き

「カラオケの鉄人モバイル」

- 3キャリア (i-mode、au、softbank) 公式サイトからモバイル会員証発行可能
- 「マイ歌本」の編集
- 会員でいる限り、毎月31,500鉄ポイント(315円相当)を付与
- カラオケ音源、着うた®、着信メロディ ダウンロード
- 歌詞検索(あいまい検索対応)、店舗検索など



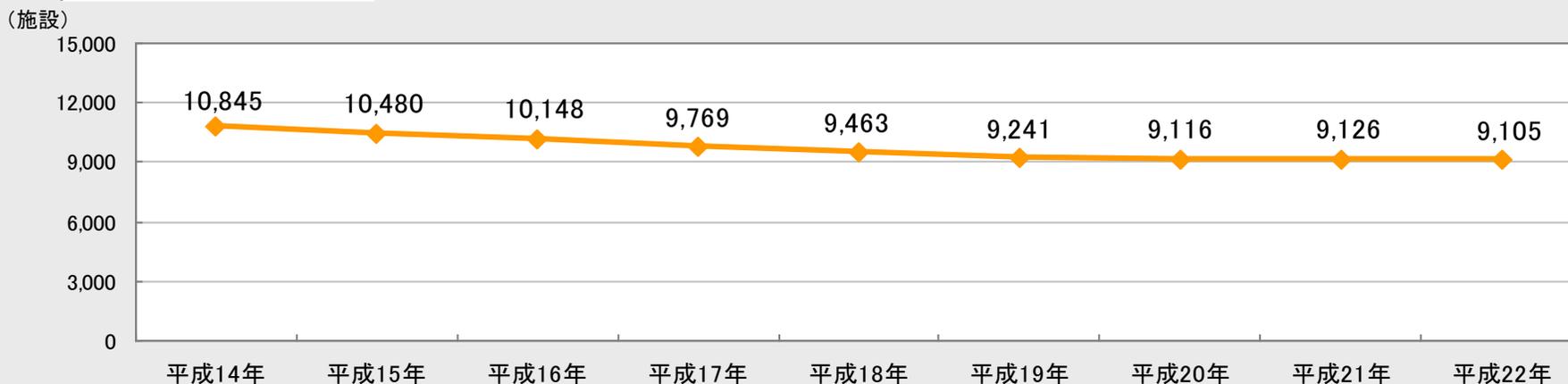
※「着うた®」は、ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

市場規模と参加人口の推移



出所:「レジャー白書2011」

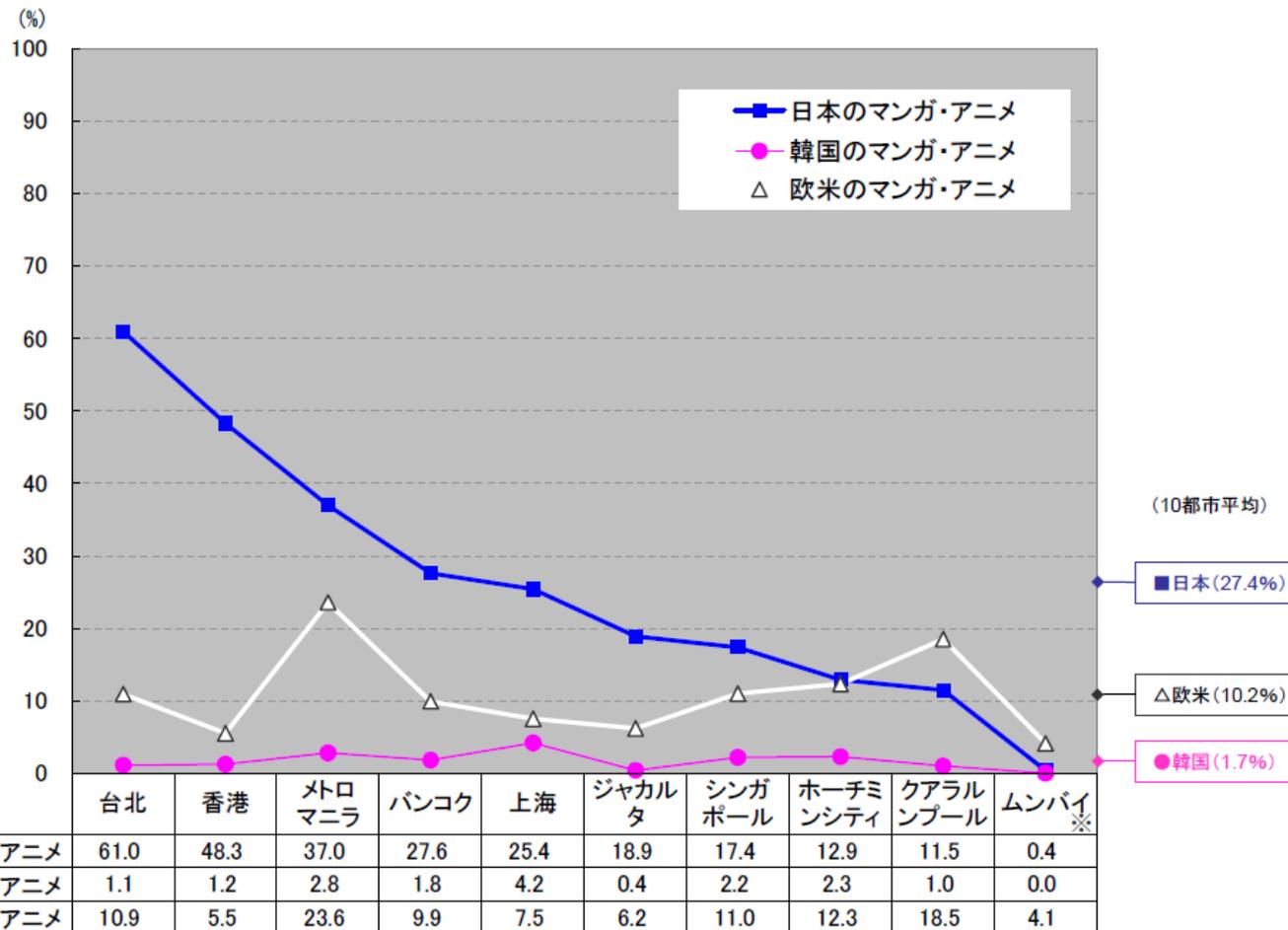
施設数の推移



出所:「カラオケ白書2011」

アジアでの日本のコンテンツの受容性

Q. あなたがよく見るマンガ・アニメはどこの国のものが多いですか。



出所: 博報堂Global HABIT調査(アジア10都市における日・韓・欧米コンテンツ受容性比較)より、平成23年7月5日リリース